

平成 25 年（2013 年）12 月那覇市議会定例会

一般質問発言通告書（3 日目）

平成 25 年 12 月 12 日（木）

※1 人当たり 15 分間（答弁を除く）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
1	清 水 磨 男 (なは民主) 質問方式 総括質問方式 (質問席のみ)	1 観光に寄与 する行政につ いて 2 行政改革に ついて 3 医療行政に ついて 4 災害対策に ついて	(1) 県内における地鶏の取り組みはどうなっ ているか伺う (2) 那覇市内観光周遊バス「ゆいゆい号」につ いて伺う (3) キャッチや路上販売の取り締りについて 伺う (1) 職員の名刺について伺う (2) 営業部の設置提案等、営業の重要性につ いて伺う (3) 職員等の階段の利用について伺う (1) 在宅医療への那覇市の取り組みについて 伺う (2) アニマルセラピーについて伺う 津波緊急一時避難施設や校舎屋上の鍵につ いて伺う 【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（３日目） 平成 25 年 12 月 12 日(木)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
2	山 川 典 二 (自民・無所属・ 改革の会) 質問方式 総括質問方式 (演壇・質問席)	1 那覇市保健所の業務について	那覇市保健所の食品衛生管理業務の実態について伺う (1) 食品関係営業施設等、監視指導全体計画の内容と現状、見解を伺う (2) 監視指導計画の施設数、新規営業申請数、5年ごとの営業許可更新申請数はそれぞれ何件か (3) 7人の監視員数での監視処理件数、内容など実績を伺う (4) 食品衛生管理業務委託の計画について伺う (5) 那覇市食品衛生自主管理認証制度(※下記参照)～那覇市版 HACCP(認定・承認・評価)～の導入を提案するが見解を伺う ※那覇市食品衛生自主管理認証制度 那覇市内の食品取り扱い事業所を対象に、HACCP の概念に基づき適切に自主衛生管理を実施している事業所に対し、審査を経て市長が認定する制度
		2 大気汚染について	PM2.5 について伺う (1) PM2.5 とは何か (2) 本市及び教育委員会の対応策を伺う
		3 一括交付金について	平成 24 年度の沖縄振興特別推進交付金活用の進捗状況と、国による会計検査の対応について伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

一般質問（３日目） 平成 25 年 12 月 12 日（木）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
3	金 城 徹 (自 民 党 新 風 会)	1 観光行政について	(1) 那覇市の観光統計調査の観光客の声から見えてくる課題として、次のような指摘がある ① 悪質な客引き行為 ② 一部タクシーのマナーの悪さ ③ 国際通り市場周辺の違法看板への対処 ④ 国際通り市場周辺のトイレの問題とバリアフリー化 行政のこれまでの取り組みと、今後の対応策について伺う (2) 国際通りの活性化策と、トランジットモールの課題と今後のあり方について伺う
		2 経済行政について	(1) にぎわい広場の有効活用について (2) 優秀技能者の育成支援について
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

一般質問（３日目） 平成 25 年 12 月 12 日（木）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
4	多和田 栄子 (社 民 党)	1 待機児童対策 について	本市において待機児童解消を進めていくための受け皿として、認可外保育園の存在は大きいと思う。それと共に認可化に向けては最重要課題だと思う。そこで伺う (1) 県において9月予算で認可外保育園に2億円の予算がついたと聞いている。本市においてはどのようになっているのか伺う (2) 認可外保育園から、認可化に向けて現在、何園が希望していて、どのように対処しているのか (3) 「待機児童解消支援基金」として、県では30億円の予算がついている。その内、本市はどの位の予算計上を見込んでいるのか伺う (4) 待機児童ゼロにするために、今後どのような展望をもっているのか伺う
		2 妊産婦・新生 児訪問指導事業 について	那覇市において、妊産婦や新生児の健康保持、保育の不安や悩みを受けとめ、子育てを支援するために助産師の訪問指導事業が実施されている。以下伺う (1) 助産師による訪問指導を外部委託することである。それは何故なのか。その経緯を伺う (2) それに伴う委託料はいくらなのか。また、今までと比較してどう変わるのか (3) 委託するメリットは何か

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		3 まちづくり協議会について	まちづくり協議会モデル事業として、4小学校地区のモデル事業がスタートしている 石嶺小学校校区においても、まちづくり協議会が立ち上がり、地域が一体となり、いろいろな事業が展開されている。そこで伺う 本市としての今後の取り組み、補助金についても、どのように考えているのか伺う 【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（３日目） 平成 25 年 12 月 12 日(木)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
5	平 良 識 子 (社 大 党)	1 建白書の実現 に向けて	平成25年1月28日に安倍晋三内閣総理大臣へ提出した「建白書」は、沖縄の民意である。米軍普天間飛行場を辺野古へ移設しないと固定化するという、日本政府の沖縄に対する脅迫及び強要行為は、軍事植民地主義による構造的差別であり、沖縄の自己決定権の侵害であり、国際人権法違反である。この状況及び建白書の実現に向けて、翁長市長の国連会議等へ訴える行動を提案したい。見解を求める
		2 動物愛護行政 について	(1) 市内における猫のえさやりを禁止する看板及びポスターの設置件数について (2) 飼い主のいない猫に関する住民トラブルの解決と、本市が来年度より実施を検討している TNR 活動(飼い主のいない猫を捕獲し、不妊手術をし、元いた場所に戻す)を効果的に実施する上でも、地域住民やボランティアや動物愛護団体と協働した、地域猫の取り組みが必要である。そのためにも、先進事例を参考にし、「那覇市地域ねこガイドライン（仮称）」の早急な策定をしてほしい。見解を求める
		3 配偶者暴力相談支援センター の設置について	DV 被害者ワンストップ支援の一つとして、配偶者暴力相談支援センターをなは女性センターへ設置することを提案してきたところだが、沖縄県女性相談所との意見交換等、進捗状況はどうなっているか
		4 生活環境行政 について	首里石嶺地内第一種低層住居専用地域における砂販売事業所と地域住民とにおいて、騒音、振動、粉じん等により問題が長期化しており、県保健所がかかわり策定約束された平成26年1月期限の移転計画があるが、那覇市として解決に向けての取り組み及び支援状況を伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

一般質問（３日目） 平成 25 年 12 月 12 日（木）

[illegible]

一般質問（３日目） 平成 25 年 12 月 12 日(木)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
7	喜舎場 盛 三 (公 明 党) 質問方式 総括質問方式 (演壇・質問席)	1 教育行政について	(1) 県教育庁が県内の小学５年生と中学２年生そしてその保護者を対象に実施した生活実態調査の結果を発表した。そして大学の研究者が沖縄の子どもたちの生活習慣の実態と学力との関係について検討した結果、沖縄の子どもたちの学力が低い理由に「基本的生活習慣」が確立されていないことに主な要因があるとの考えを発表している ① 県が実施した調査の結果と分析に対する本市の見解を伺う ② 本市においても、各小中学校において、６月に各学年全クラスの生活基本調査を実施しているが、その調査結果を伺う (2) 本市教育委員会と市内小中学校の教諭の皆さんが秋田県で研修を行ってきたがどのような収穫があったのか、そしてこれをどう生かしていくのか伺う (3) 子どもたちのネット依存について ① 厚生労働省の研究班によるネット依存の調査結果の発表によると、全国の中学生、高校生約 14 万人を対象に調査が実施され、その結果全国でネット依存の中高生が 51 万 8,000 人と推計され、中学生 6 %、高校生 9 %の割合でネット依存になっており、予備群を含めるとかなりの数に上ると推計されている ネット依存は、アルコールや薬物の依存に匹敵する重大な問題で、成長の時期にネット依存が長期間になればなるほど回復させるのは困難になると言われており、子どもたちをネット依存にさせないよう、使い方のルール作り方や、教育が必要になってくると思うが見解を伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		2 国民健康保険 について	② 全国各地の教育現場で「スマートフォン問題」があるようだが、本市において現状はどうか伺う レセプトや特定健診・特定保健指導などの情報を活用し、保険加入者の健康づくりや疾病予防、重症化予防につなげる「データヘルス計画」の事業を導入することによって、医療費の適正化に効果を発揮すれば、国保財政にとってメリットとなると思うが、本市の医療費適正化の取り組みを伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（３日目） 平成 25 年 12 月 12 日(木)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
8	大 浜 安 史 (公 明 党)	1 消防行政について	総務省は、電波法改正に伴い、平成 28 年度にアナログ無線からデジタル無線への切り換えをすることになっている。沖縄県では平成 26 年度からの整備開始を予定しており、今現在、広域を共同整備で取り組んでいるが、その点について伺う
	質問方式 総括質問方式 (質問席のみ)	2 教育行政について	(1) ICT 教育環境は、未来を担う子供たちにとって重要である。全中学校・小学校 6 年生に電子黒板が導入され、先生方の研修中であるが、子供達も大変に喜んでおり、楽しみにしている。小学校 1 年～5 年への導入計画について伺う (2) 平成 26 年から、W e b 会議が出来るよう、小中学校 (55 台)、教育研究所 (2 台) が設置計画である。教育委員会としてどのような活用を考えているのか伺う
		3 都市計画行政について	都市モノレール運行に伴い、各駅での利用を高めるための手段としてバス路線が通っている。首里石嶺コミュニティバス実証実験後、現在バス路線として市民の足として多くの方々が利用して喜ばれている 去る 12 月 3 日 (火) に首里石嶺地域の皆様の待望であった石嶺福祉センター線の開通式が行われた。地域の皆様より石嶺福祉センター線の開通に伴い、バスを通して欲しいと多くの期待の声がある。今後のバス路線拡充について伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		4 県道 153 号線への押しボタン式信号機の設置について	県道 153 号線交通渋滞の解消として、道路拡幅工事中である。朝・夕の交通量が多く、大名第 3 団地出入口に横断歩道があり、道路幅が広くなり子供達やお年寄り横断するには、危険な状況である 安心して横断できるように、押しボタン式信号機の設置の声がある。押しボタン式信号機の設置について伺う 【答弁を求める者】 市長、教育長、関係部長

一般質問（３日目） 平成 25 年 12 月 12 日(木)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
9	比 嘉 瑞 己 (日本共産党) 質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	1 認可外保育園 への保育料助成 について 2 高齢者の生き がいくりにつ いて 3 交通行政につ いて	(1) 那覇市の認可外保育園に通う児童数と割合について、全国との比較を問う (2) 市立保育所、認可保育園、認可外保育園における保育料及び助成制度の比較を問う (3) 潜在的待機児童の受け皿としても重要な役割を果たしている認可外保育園について、保育料助成を実施すべきである。当局の見解を問う (1) 那覇市の高齢者世帯数の現状と将来推計を問う (2) 高齢者「孤独死」件数の推移と、見えてきた課題についての見解を問う (3) 「第6次なは高齢者プラン」の計画策定においては、高齢者の生きがいくりの場となる施設整備も進めるべきである。当局の見解を問う 真和志地域から要望の高いコミュニティバスの導入について、運行ルートの設定も含めて、市民との協働で進めるべきである。今後の展開を問う 【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長